

議会議員の定数を定める 条例の一部の改正

議員の定数を見直し、削減する提案の理由といったしまして、人口減少が急激に進行している現状において、議員の定数問題は、全国や県内の市町村の動き等を見ても、避けて通れない課題と考えるものでございます。加えて議員を減らすべきだという意見も、多くの町民から聞かれました。そこで、議員定数を現在の14人から2人減らして、12人とする新富町議会議員の定数を定める条例の一部を改正する条例を提出するものです。



9月定例議会

議員定数削減 条例可決

※次回の新富町議会議員選挙から定数が12人になります。

賛成 7名
反対 6名

賛成者

圖師 孝一
三浦 千尋
永友 繁喜
倉永 豪修
阿萬 誠郎
中山 英雄
大木 俊二

反対者

吉田 貴行
丹 邦敏
高野 賢治
増永 逸雄
永友 正章
吉田 憲市

新富町議会基本条例の 一部を改正する

今回の条例改正案は、本委員会でも、議会活性化の調査・研究をする中で、見直し案が上がり、議会全員協議会の中でも議論し発議に至ったものです。平成22年より毎年、議会報告会を開催してまいりましたが、議会側から

の報告に終始することも多く、広聴の機会が少なく、この反省を踏まえ、町民との意見交換の場を多様に設け、その意見を反映し、更なる議会活性化を図るために、今回上程するものです。



毎年開催している議会報告会
(富田会場)

9月定例議会

新富町9月議会は、3日(月)から19日(水)の会期で行いました。
平成30年度の一般会計補正予算など8議案、認定6件、報告3件、発議4件が提案されました。
なお、今議会の傍聴者は53名でした。

平成29年度決算

一般会計

歳入総額107億3289万円、歳出総額104億1067万円で形式収支は3億2222万円、翌年度へ繰越すべき差し引いた実質収支は、3億85万の黒字決算です。

主な歳入

地方税は、所得の増に伴い1・3%の増、国庫支出金では、上新田小学校建設に係る補助金等で19・9%

主な歳出

ふるさと納税に係る積立金、補助金が大幅に増えたことや、過年度の事業債の借り換えによる増等で前年度と比較すると17・3%の増となりました。性質別にみますと、義務的経費は40億1986万円で前年比13・9%の増、公債費74・2%増、人件費は2%の減、

主な意見・要望

扶助費は、私立保育園施設型給付費が増となった事等により3・8%の増となりました。

再編関連訓練移転等交付金については、基本的な制度の見直しが必要ではないか。予算的にも安定財源にならない懸念があり、毎年同じ問題を抱えることとなる。また安定した交付となるよう、引き続き国へ積極的な要望との意見がありました。

国保会計

歳入総額27億4991万7千円、歳出総額25億2791万7千円で、実質収支は2億2200万円の黒字となっています。
この要因は、被保険者の減少、特定健診受診率の向上やジェネリック医薬品の利用促進等の努力の結果及

主な意見・要望

び歳出の多くを占める保険給付費が予測より減少したこと等によるものです。
今年度から、制度が変更になり、国民健康保険税が前年度比で大幅減となりました。

今年度の医療費の現状と動向、風疹流行の現状と今後の動向、税の差し押さえと不納欠損の現状等が議論されました。
また来年度の国民健康保険税が大幅増にならないよう、その対応を強く求めました。

介護会計

歳入総額が16億1854万円、歳出総額は14億8427万2千円で、実質収支は、1億3426万8千円の黒字です。
平成29年度末の第1号被保険者数は5155人で前

主な意見・要望

年度比89人の増、要介護・要支援認定者数は617人で前年度比21人の減となっています。

今回の一般会計補正予算で提案された、小規模多機能型居宅介護の新設や町内の施設介護の状況等が議論され、担当課から説明を受けました。
なお「誰もが安心して利用できる制度にしてほしい」との意見もありました。



認知症サポート養成講座



南原線配水管布設工事
(弁指地区南側の県道)

後期高齢

歳入総額が3億8382万7千円、歳出総額は3億8258万4千円、実質収支は124万3千円の黒字です。

主な意見・要望

健康長寿につながる取り組みの推進を、求めました。なお「年齢で差別する制度は見直しが必要」との意見もありました。

水道会計

平成29年度の業務量は、総配水量 185万5千立方メートル、有収水量153万7千立方メートルで、有収率82・84%になりました。有収水量については前年と比較しますと7982立方メートルの減となりました。給水戸数については52戸増の5729戸となっています。

収益的収支は、税抜きで総収益2億9835万4千

水道事業余剰金

平成29年度新富町水道事業会計決算において剰余金が生じたので、その処分となりました。

当年度末処分利益剰余金3474万7268円については、建設改良積立金に3000万円を積み立て、残り474万2768円を

円、総費用2億6964万9千円となり、2870万5千円の当期純利益となりました。

一般会計補正予算

翌年度繰越利益剰余金として繰り越しとなりました。

排水路土砂撤去

事業費 223万円

大和排水路の土砂撤去を行うものです。



排水路の土砂撤去

学校給食配送車・配送備品整備事業

事業費 1308万円

富田給食共同調理場整備に係る給食配送車及び配送備品の整備を行うものです。

バス停留所屋根設置事業

事業費 300万円

バス停留所の屋根設置工事を行うものです。



学校給食の配送

新富町ICT利活用
における街づくり支
援事業

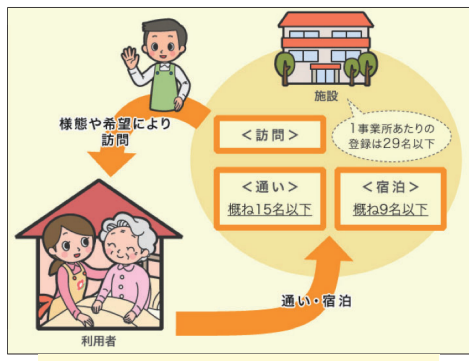
事業費 227万円

町内光ファイバー網を活用したICT事業に係る業務委託費です。

地域密着型サービス等
整備助成事業補助金

事業費 3200万円

小規模多機能型居宅介護施設の建設に係る助成を行うものです。



地域密着型サービスのしくみ

国保会計補正予算

補正額 557万円

人件費の調整、退職保険者に係る、保険給付費及び、平成29年退職者医療療養給費等交付金の確定に伴う返還金。

介護保険会計補正予算

補正額 4492万円

人件費の調整、平成29年度介護給付費、地域支援事情費等の精算に伴う国・県及び支払基金への返還金並びに一般会計負担金の精算金。

土地取得特別
会計補正予算



フットボールセンターの事業用地

事業費5億6579万円

敷地造成に伴う、開発行為許可申請に係る手数料や申請書類整備の為に委託料、多目的広場及び駐車場敷地の造成工事費、事業用地を一括購入する為の用地購入及び工作物等保障を行うものです。



条例改正

新富町企業立地促進条例の一部を改正する条例

「地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律」の施行に伴い、誘致企業等の認定要件と課税免除・不均一課税対象を見直し、そして雇用奨励金の拡充を行うことにより、誘致企業等の支援措置を講じ、企業立地の促進を図れるよう、新富町企業立地促進条例の一部を改正するものです。

意見書・請願

後期高齢者の医療費窓口負担について、原則一割負担の継続を求める意見書

請願者 宮崎県社会保障推進協議会

紹介議員 吉田 貴行
採決 採択

高齢者の年金収入も減る中、これ以上の負担とならないよう、また、必要な受診抑制することにならないよう、原則窓口負担1割の継続を求める意見書

教職員の定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2019年度政府予算に係る意見書

陳情者 宮崎県教職員組合中部総支部

採決 採択

子どもたちの教育環境改善のため、計画的な教職員定数改善を推進すること、教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1にすることを求める意見書

9 月 定 例 議 会 議 案 及 び 議 決 結 果

議 案	議決日	賛 成	反 対
平成30年度新富町一般会計補正予算について（第5回）	9月19日	12	1
平成30年度新富町国民健康保険特別会計補正予算について	〃	13	0
平成30年度新富町介護保険特別会計補正予算について	〃	13	0
平成30年度新富町土地取得特別会計補正予算について（第1回）	〃	11	2
平成30年度新富町水道事業会計補正予算について（第2回）	〃	13	0
平成29年度水道事業会計余剰金の処分について	〃	13	0
新富町企業立地促進条例の一部改正する条例	〃	13	0
平成29年度新富町一般会計歳入歳出決算の認定について	〃	12	1
平成29年度新富町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	12	1
平成29年度新富町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	12	1
平成29年度新富町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	12	1
平成29年度西都児湯情報公開・個人情報保護審査会特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	13	0
平成29年度新富町水道事業会計決算の認定について	〃	12	1
平成29年度新富町継続費精算報告書について（新富町一般会計）	報 告		
平成29年度決算に基づく新富町財政健全化判断比率報告書について	報 告		
平成29年度決算に基づく新富町水道事業資金不足比率報告書について	報 告		
工事請負契約の締結について（平成30年度防衛施設周辺民生安定施設整備事業 新田原飛行場周辺無線放送施設設置助成事業（同報系整備工事）	9月19日	13	0
後期高齢者の医療費窓口負担について、原則一割負担の継続を求める意見書	〃	13	0
教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2019年度政府予算に係る意見書	〃	13	0
新富町議会基本条例の一部を改正する条例	〃	13	0
新富町議会議員の定数を定める条例の一部を改正する条例	〃	7	6

臨 時 議 会 議 案 及 び 議 決 結 果

議 案	議決日	賛 成	反 対
平成30年度新富町一般会計補正予算について（第4回）	7月18日	12	0
工事請負契約の締結について（平成30年度特定防衛施設周辺整備調整交付金事業 富田給食共同調理場建設（建築主体）工事）	〃	11	1
工事請負契約の締結について（平成30年度特定防衛施設周辺整備調整交付金事業 富田給食共同調理場建設（給排水衛生設備）工事）	〃	11	1
物品売買契約の締結について（平成30年度新田原飛行場関連再編関連特別事業 富田給食共同調理場 厨房機器等購入）	〃	11	1
富田浜入江の浚渫整備に関する意見書	〃	12	0

カ・メ・ラ・探・訪



めざせ ホールインワン！



栗



ナイス！バトンパス



皇帝ダリア

▲花言葉は
「乙女の真心」
「乙女の純潔」



駅前が賑わった三納代夜市



秋の味覚



かわいい白雪姫と小人たち

●第8回議会報告・意見交換会のご案内

●日 時 平成30年11月16日 (金曜日) 19時開会

●会 場 新富町総合交流センター 「きらり」

多数のご来場をお待ちしております。

編集後記

全国各地で未曾有の自然災害が猛威をふるい多くの人命を奪っている。

大規模な土砂崩れ、ため池の決壊など、事前予測は困難なものばかりである。特に、災害弱者の避難を支援する人材の確保が浮き彫りとなった。

「人ごと」ではない。「自分ごと」と認識し、一人一人が緊急時に身を守る避難方法など予防策をしっかり考える時である。

誠 郎

議会広報特別委員会

委員長 永友 正章
副委員長 大木 俊二
委員 吉田 貴行
" " " 丹 邦 敏
" " " 阿 萬 誠 郎

※連絡先 議会事務局

TEL 33-6139